

今回は  
W表紙&  
W特集!

# Letters

from higashi-yoshino-vill

奈良の山村「東吉野」に移住したデザイナーと、その家族と、その村に暮らす人たち

## 特集.1

デザイナー父ちゃん、  
家族を  
連れて  
山村で  
暮らしてみた!



# 特集.1

## デザイナー家族を連れて山村で暮らしてみたい!

### 「田舎で子育てしたいな・・・」

そんな思いを持ったことはありませんか?でも、「田舎の生活は甘くない」とか、「田舎の人付き合いは、大変だ」などなど。そんな話を聞くと、なかなか一步を踏み出せないですね。

2013年の11月、大阪の堺市から東吉野村へ、奥さんとお子さんを連れて引っ越してきたデザイナーの菅野大門さん。

彼は、田舎のマイナスなイメージとは反対に、なかなか楽しげに暮らしています。

デザイナー父ちゃんの田舎暮らしぶりを、少し覗いてみましょう。

取材した人

東吉野村 地域おこし協力隊 大谷彩貴



東吉野村の薪づくりツアーに参加した時の菅野さん

### 東吉野村って、どこ!?

奈良県東吉野村は、吉野の東に位置し、三重県に接する山間部にあります。美しい自然や素朴な人情が残るあたたかい村です。ダムもない清らかな川が流れ、夏には川遊びやBBQ、魚釣りに訪れる人も多いです。

### 東吉野村へのアクセス

- ・自動車 大坂市内から約1時間30分/東京都内から約8時間
- ・電車とバス 新大阪駅から約2時間/東京駅から約5時間
- ・最寄り駅 近鉄大阪線「榛原駅」より奈良交通バス「東吉野村役場前行き」へ乗車

※土日祝の奈良交通バスは、榛原駅から菟田野までです。菟田野から東吉野村役場までは、東吉野村コミュニティバスを予約のうえご利用ください。

予約受付番号 0746-32-5050 受付6:30～19:00(毎日)  
9時までに利用する際は、前日19時までに要予約。  
9時以降の利用は乗車の2時間前までに要予約。





デザイナー父ちゃん  
家族を連れて山荘で  
暮らしてみたい！



# 「どんな場所に住むか」 よりも 「どんな人達と暮らすか」

菅野大門さんは、福島県出身。神戸の大学を卒業後、大阪の堺市でプロダクトデザイナーとして活躍されています。主に雑貨のデザインから流通(販売)までを、個人で行ってしまっ、少し特殊な経歴の持ち主です。

そんな菅野さん、何故に大阪を離れ、奈良県の東吉野村に移住を決めたのでしょうか？

「もともと、東吉野に移住していた坂本大祐さんというデザイナーがいて、彼の自宅や仕事場兼アトリエに何回か遊びに行っていたんです。夏は、川でBBQしたり、冬は薪ストーブを囲みながら、何気ない話をしたり。二、三年くらい東吉野に通って、こういう暮らしや環境を気に入って、自然と、住みたいなと思えたんですね」

しかし、奥さんや小さいお子さんを連れて、便利な都会から不便な山村に移住するには、かなり覚悟が必要ではないでしょうか。

「不安よりも、期待感のほうが大きかったですね。デザイナー仲間坂本さんがいるし、元同僚の福井君(Letters 秋号に掲載)も、僕達より先に移住してい



村の補助制度を使って設置された薪ストーブ



流水や枯葉などで作られたモバイル

たので、この人達と一緒に何か新しいことができるなっていう、ワクワクするような感じ(笑)堺に住んでた時から思ってることなんでしょうけど、どんな場所に住むかよりも、どんな人達と暮らすか、それが重要なこと。あとは、東吉野から大阪に行く坂本さんを見ていて、大阪と東吉野の距離感をあまり感じなかったです」

場所や環境などよりも、この人とかかりたいと思うようなキーパーソンがいること。それが地方移住に繋がる重要な要素となる事もあります(ご縁)。

実際、東吉野ではどんな人達との暮らしをされているのでしょうか？

「主に、坂本さんやクリエイター1の友達。あと、近所のおばさんから、お野菜やお漬物ももらったり、仲良くしてもらっています。子供がいるので、村の人達とも打ち解けやすいですね。最近、ほとんど焼き(薪や竹と一緒に正月飾りを燃やす行事)に参加して、お餅やお酒を頂きました。最近、薪ストーブをいれたんですけど、薪が欲しいっていう話をとんど焼きの場で話したら、地元のお



昨年の夏、私の家族と菅野さん家族が、近所の川で遊んだ時の様子。まだ知り合っ  
 て間もない時でしたが、私の娘達を相手に、全力で遊んでくれる大門さん。おんぶ  
 で駆け回ったり、その全力さに驚かされ  
 ました(笑)



じちゃんに薪の入手先を紹介し  
 てもらえるようになりました。地  
 元の行事に参加することで、地元  
 の人達に顔を覚えてもらえるし、  
 色々な情報をもらえますね。あ  
 と、色んな運動会が楽しかったで  
 すね。みんな本気で(笑)」  
 奥さんは移住について、どんな  
 反応だったのでしょうか？説得  
 するのが大変だったとか。

「移住の話は、どちらからと  
 もなく、説得する事はなかったで  
 すね。お互いに子育てするなら田  
 舎が良いという思いがありました  
 た。妻も僕と一緒に東吉野に遊び  
 に来ていたので、足を運ぶうちに、  
 徐々に住みたいと思っただん  
 でしょうね」

奥さんは、京都の長岡京市の出  
 身。出産を機に、都会よりも自然  
 のなかで子育てをしたいと思っ  
 たとのこと。奥さんは、東吉野で  
 子育てをして、どんな印象をうけ  
 たのでしょうか？

「子供が少ない村なので、どこ  
 に行っても村のおじいちゃん  
 や、おばあちゃんが息子を可愛  
 がってくれますね(笑)子供がい  
 るおかげで、すぐに村の人と仲良  
 くなれたと思います」  
 息子さんと同年齢の子は何人  
 いるのでしょうか？

「今は7人。正直、同級生は10  
 人くらいほしいなと思います。で  
 も、人数が少ない分、幼稚園や学  
 校の先生がよく見てくれるだろ  
 うと、前向きに考えています」  
 都会の暮らしと比べて、経済的  
 にはどうですか？

「うちは、あまり変わってない

ですね。家賃は安くなったし、駐  
 車場代もかからない。外食する機  
 会も減りました。でも、どこに行  
 くにも車なので、ガソリン代や高  
 速代は増えました。車も2台目を  
 購入しましたしね。自治会費や、  
 神社へのご祝儀など、都会ではな  
 い出費もありますね。東吉野に移  
 住を考えている人には、住もうと  
 思う地区の区長さんなどに、どん  
 なお金が必要なのか、移住前に教  
 えてもらうと良いと思います」

話している、しっかりと奥  
 さんという印象ですが、元々の性  
 格ですか？(笑)  
 「こっちに来て、たくましく  
 なっちゃいました(笑)虫とか  
 めっちゃ苦手だったのに、今はも  
 う平気」

東吉野で始まるシェアオフィ  
 スの運営に携わる菅野大門さん。  
 どのような施設なのですか？

「ネットを使えるワークスペー  
 スと、カフェやショップを付けた  
 シェアオフィスを計画中。僕の思  
 いとしては、村の人に来てほし  
 い。コーヒーを飲むだけでも良い  
 ので利用してほしいです。そし  
 て、村外のクリエーターと呼ばれ  
 る人にも仕事をしてもらいな  
 がら、東吉野を堪能してほしいです  
 ね」

周囲の人に刺激やワクワク感  
 を与える人になりたい。そう話す  
 菅野さん。彼の思いが、東吉野に  
 新しい何かを生み出すキッカケ  
 になることを想像すると、私もな  
 んだかワクワクしてきました。



菅野大門さん 1983年生まれ

神戸芸術工科大学卒業  
 "design office A4"を設立  
 2013年11月に東吉野村へ移住

design office A4 web site  
[www.designofficea4.com](http://www.designofficea4.com)



# 東吉野村の シェアオフィス もうすぐ完成！！

東吉野村  
クリエイティブ・ヴィレッジ



私、榎本が  
担当しています

シェアオフィスのご質問は、ワンストップ窓口へ！

東吉野村役場 総務企画課  
☎ 0746-42-0441 (代表)  
✉ soumukikaku@vill.higashiyoshino.lg.jp



特集で取材した菅野大門さんも運営に関わる東吉野村のシェアオフィス。現在、2015年4月からの本格オープンに向けて準備しています。インターネットを利用できるオフィススペースと、カフェやショップスペースを備えたシェアオフィスとして誕生します。

東吉野村では「クリエイティブ・ヴィレッジ」という計画が進行しています。これは、若手クリエイターを呼び込み、地元住民と一緒に村を盛り上げ、将来、村への移住定住に繋げようという計画です。

その第一弾として、このシェアオフィスが誕生します。田舎暮らしに興味を持つクリエイター向けに、東吉野に短期滞在していただきながら働ける施設として、地元の人々も気軽に集まれる交流の場として、そして、若手クリエイターと地元の人々が繋がり、新しい取り組みが生まれる、化学反応を起こす起爆剤として。そんな思いが込められた施設です。

もちろん、ちょっと寄って、コーヒーだけでもOK。お近くに来られた際は、気軽にお立ち寄りください。

# 東吉野村に 住んでみませんか？ 空き家バンクのご紹介

特集で取材した菅野さん家族の住居は、東吉野村の空き家バンクから紹介された物件です。

空き家バンクとは、東吉野で使われなくなった家(空き家)を東吉野村役場が紹介し、空き家を利用したい人と家主さんを繋ぐサービスです。(賃貸契約は、希望者と家主さんが直接契約していただきます)

少しずつではありますが、空き家バンクを利用して、1ターインをしてくれる人達も増えています。

10年以上上定住する方には、空き家の改修費用を補助する制度があります。また、子供の医療費無料や給食費半額助成などの子育て支援・定住支援もあります。

田舎暮らしに興味のある方、お気軽にご相談ください。

私、富本が  
担当しています

空き家のご相談は、空き家バンク担当へ！

東吉野村役場 総務企画課  
☎ 0746-42-0441 (代表)  
✉ soumukikaku@vill.higashiyoshino.lg.jp



空き家バンクの応募条件

- (1) 20歳～40歳までの方。
  - (2) 単身者及び既婚者
- ※既婚者はどちらか一方が(1)の年齢を満たしている方。
- (3) 東吉野村に定住できる(住民票を移していただける)方



# Smile Family

東吉野のいろんな家族を紹介！

結婚してから  
パパの地元で  
暮らしてます

パパ(33歳)  
会社員

都会の家族に一言：便利ではないけど、住むには良い場所だと思います。  
自分の家族に一言：超愛してる！  
東吉野に住みたいと思う家族に一言：どんどん来てほしいです！

ママ(34歳)  
専業主婦

村の好きなところ：湿度が高いので、喉やお肌に良い土地。お年寄りもシワが少ないらしいです。  
子育てに思うこと：いつかは大人になるので、子供と一緒にいれる時間を思いっきり楽しみたいです。  
東吉野に住みたいと思う家族に一言：一緒に子育て頑張りたい！力を合わせたい！





都会から  
パパの地元  
に  
Uターンしました

パパ(38歳)  
自営業

東吉野で子育てをして思うこと：子供が子供らしく育つと思います。  
東吉野の好きなおとこ：静かで、時間がゆっくり流れているので、落ち着きます。ダムのない川も好きです。  
移住のアドバイスは？：地元の人と積極的に関わって、仲良くなってほしい。でも、時間はかかることなので、気長に。

ママ(38歳)  
専業主婦

趣味は？：ネイルアート。1年ほど前から独学で始めて、友達にもやっています。もちろんママ仲間にも。  
移住のアドバイスは？：どこに行くにも、車が必要です。だからガソリン代がかかりますね。冬は灯油代も。  
東吉野で子育てをして思うこと：子供が少ないので、先生達の目が一人一人に届きやすいですね。  
でも、高校に入ってから、人数の多い環境で子供がどうなるか不安もあります。



奈良県の下北山村から東吉野に  
Uターンしてきました

パパ(36歳)  
郵便局員

趣味は？：フットサル。小学校の体育館で、子供達と始めました。  
東吉野で子育てをして思うこと：子供が大声を出しても、近所迷惑を気にしなくて良いですね。  
東吉野に住みたいと思う家族に一言：街へのアクセスは良いと思います。のびのびと子育てが出来る環境です。

ママ(34歳)  
専業主婦

東吉野で子育てをして思うこと：自分達だけじゃなくて、周りの人達と一緒に子育てしてる感じがします。  
東吉野に住みたいと思う家族に一言：人付き合いが苦手でも、自然と上手になるような気がします！  
東吉野の好きなおとこ：子も親も少ないので、逆に交流しやすいです。ママ仲間がいるおかげで、孤独にならないし  
ママ同士で支え合っているの、のんびり子育てができています。



# 東京から東吉野に来て、 もうすぐ一年。

今回の「Letters」は、東吉野の子育てをテーマに、大阪から移住した菅野さん家族や、地元の家族などを紹介しました。実は、この「Letters」をつくっている私も、2014年の4月に奥さんと3人の子供達を連れて、東京の町田市から東吉野村へ越してきた移住者です。私が移住した理由は、過疎化が進む東吉野の現状を見て、地域おこし協力隊という活動を通して、何か役に立ちたいと思ったから。でも、奥さんは、移住について、どんな思いだったのか？移住して、もうすぐ一年。奥さんに、移住前の思いや、東吉野での暮らし、子育てについて、改めて聞いてみました！

## 大谷家プロフィール

夫(32歳)：元IT系のサラリーマン。今は地域おこし協力隊。

妻(32歳)：元芸人。今は主婦と役場の臨時職員。

長女(5歳)：東吉野の幼稚園に通園中

次女(3歳)、長男(1歳)：近隣市町村の保育園に通園中。



● 東吉野に来て、もうすぐ1年になるけど、東京を離れたいと思ったキッカを教えてください。

● 東京(町田市)の時は、団地に住んでたでしょ。2Kの間取りで、すごく狭かった。お隣さんや下の人に近所迷惑にならないよう、子供達を静かに遊ばせないといけなかった。外は人も車も多いから、色々と気を付けないといけなし。この子供達のびびり暮らせる土地に行きたいなと思ってた。それがキッカかな。

● 別の場所に移りたいなという気持ち二人ともあったね。そんな思いが二〜三年くらい続いた。東吉野の協力隊として採用されて、こっちに來ることになったけど、最初はどうな印象だった？

● まず驚いたのが、幼稚園児の少なさ。長女の学級は最初、2人しかいなかった。どちらかがお休みしたら、教室に一人ぼっちになるわけでした。そんな状況が日本で起きてるなんて信じられなかった。幸い、長女が入園する時は、他にも移住家族がいて、その子供が入園したから、今は5人になった。それでも少ないよね。東吉野のママさん達とも話してるけど、1学級に最低10人はいてほしい。

● ママさん達とは、すぐに仲良くなれたのかな？

● 移住してすぐに保護者会があって、その時にすぐに仲良くなった。正直、「よそ者扱いされるのかな」っていう心配があったんだけど、無用な心配だったね。(a15、6ページのママさん達から声をかけてきてくれて、

とてもウェルカムな雰囲気。今でも感謝してる。東京の頃は気の合うママ友だけのお付き合いだったけど、東吉野では、皆がママ仲間って感じ。人数が少ないから、自然とそうなるような気がする。東京の頃よりママ仲間が増えたかな。

● ママさんや子供達と誰かの家に集まって遊んだり、お茶しに出かけた。移住直後から、ママさん達と楽しそうに過ごしてるよね。それでも、たまに東京が恋しくなったりしなかった？

● 一瞬あったかな。こっちの道がわからなかったり、スーパーとか公園の場所がわからなかったから。だんだんと土地勘がついてきて、どこに何があるのか分ってきたら、田舎でも色々あるじゃんって思うようになった。生活に不便も感じなくなってきたね。車で30分走れば、スーパーもコンビニもある。もう少し走ればモールもある。でも、歩いていける範囲には、コンビニもスーパーもない。東京から自転車を持ってきただけで、活躍してないね。

● 郵便局に自転車で行って、皆にびつくりされたよね(笑)

● びつくりされた(笑)皆、移動は車なんだよね。だから、運転できない人は生活に困るかも。

● 最後に、自分の旦那さんが協力隊って、どう思う？

● サラリーマンより良いかもね。村の行事を撮影してる時とか、子供達に働いてる姿を見せる機会があるからね。これからも頑張ってる！



# Letters

from higashi-yoshino-vill

次回予告

vol.3は2015年春から夏の間発行します

## お知らせ

### 3月23日(月) シェアオフィスのオープンイベント

を開催します。東吉野に完成したシェアオフィスを見学できるイベントです。

ご興味のある方は、下記のお問い合わせまでお願いします。

### Facebookページで東吉野の情報や、協力隊の活動など

を掲載しています。是非ご覧ください。

「Letters」の感想やご意見なども、お待ちしております。



東吉野村地域おこし協力隊

## ご協力 お願い

### Lettersに広告、Lettersとタイアップ

していただける広告主様を募集しています。

ご興味のある方は、下記のお問い合わせまでお願いします。

### Lettersを置くスペース

をご提供いただける方を募集しています。カフェ、ギャラリー、コワーキングスペースなどなど

ご協力いただける方は、下記のお問い合わせまでお願いします。

Letters vol.2をつくった人

大谷 彩貴(東吉野村地域おこし協力隊)

お問い合わせ

大谷 彩貴(東吉野村地域おこし協力隊)

☎ 07464-2-0441

✉ [soumukikaku@vill.higashiyoshino.lg.jp](mailto:soumukikaku@vill.higashiyoshino.lg.jp)

※本誌掲載の写真・図版・記事などを発行者の許可なく無断で転写・転載することを禁じます。

※本誌掲載の情報は、2015年3月現在のものです。



# おやまの ようちえん



東吉野村には、幼稚園と小学校、中学校が1つずつあります。少子高齢化や過疎化の影響で、子供は少なくなってきました。そんな状況でも、東吉野の先生達は、子供の教育に一生懸命です。その一人である小南園長に、東吉野の幼稚園についてお話を伺いました。



**東吉野村立東吉野幼稚園**  
☎ 0746-42-0212

**早速ですが園児の人数を教えてください。**

平成26年度は、三歳児 3名(男児2名・女児1名)、四歳児 5名(男児3名・女児2名)五歳児 6名(男児4名・女児2名)の14名です。

**園児は都会と比べて少ないと思うのですが。**

少人数だからこそ出来る関わりや取組など良い面が沢山あります。異年齢児保育を取り入れ、クラス以外の友達と助け合いや、いたわりの気持ち等を学んでいます。幼・小・中の交流会(自由遊びやキウイ狩り等)も行っています。ただ、少人数だけに、干渉しすぎたり、考えることを奪ったりしないように配慮することも大切だと思います。

**どのような保育スタイルですか？**

園児一人一人の遊びの様子や興味・関心、個性を把握します。その情報を、職員間で共有・理解して保育しています。また、幼・小・中の職員が連携し、12年間の繋がりを大切にしています。

**幼稚園の行事は、どのようなものがありますか？**

春は、保護者同士の親睦もかねて、親子遠足(平成26年度は大阪の天王寺動物園)。夏には、幼稚園近くの川に行っておたまじゃくしやカニがしの川遊びをしたり、鮎つかみや鮎の塩焼きを食べたり。秋は、紅葉の中、どんぐり拾いやお弁当を食べての園外保育と、幼・小合同の運動会があります。冬には、雪を集めて、雪だるま作りや雪合戦など。四季折々の自然を保育の中に取り入れ味わえます。

**見学はできますか？園庭解放はしていますか？**

見学できます。園庭解放は、平日の14時20分から17時00分頃まで。園児と未就園児を対象に行っています(事前連絡要)

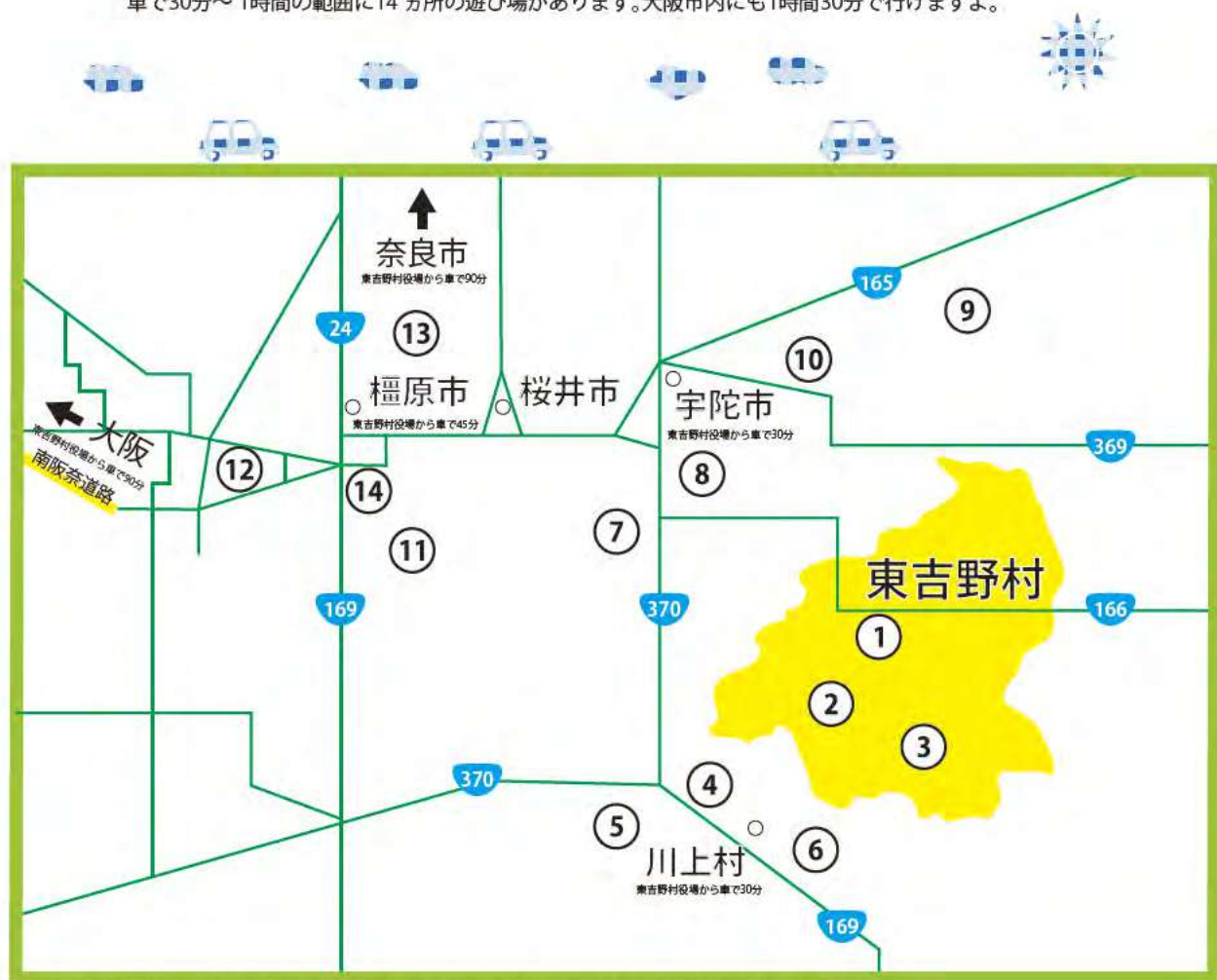
**最後に、一言お願いします。**

村外・村民の皆さんに、ご来園いただき、開かれた幼稚園でありたいと思っています。是非、お近くにお越しの節は、当幼稚園にお立ち寄りいただけると幸いです。



# 今日は、どこに遊びに行こう？

お休みの日、お子さんと出かける場所に悩みませんか？ だいたい同じ場所でマンネリ化してたりとか。東吉野の周辺には、遊具が設置された公園や、屋内施設が充実しています。車で30分～1時間の範囲に14カ所の遊び場があります。大阪市内にも1時間30分で行けますよ。



※施設の詳しい情報や、お問合せについては、各施設の関連ホームページをご参照ください。

## 東吉野村

- ①高見公園キャンプ場
- ②東吉野村キャンプ場
- ③ふるさと村(宿泊・キャンプ場)

## 川上村

- ④匠の聚(むら)
- ⑤あきつ的小野スポーツ公園
- ⑥森と水の源流館

## 宇陀市

- ⑦心の森総合福祉公園
- ⑧うだ・アニマルパーク
- ⑨室生山上公園芸術の森
- ⑩平成榛原子供のもり公園

## 橿原市

- ⑪香久山公園・橿原市昆虫館
- ⑫イオンモール橿原
- ⑬東竹田近隣公園
- ⑭橿原市立こども科学館



ふるさと村



森と水の源流館



平成榛原子供のもり公園



橿原市立こども科学館



# 子育て サロンへようこそ!



東吉野村では、就学前のお子さんと保護者を対象に、子育てサロンという交流の場を設けています。普段と違うおもちゃで遊んだり、おやつを食べたり、お母さん同士でお茶を飲みながらお喋りしたり。お母さんもお子さんも、楽しい時間を満喫できて、いい気分転換になりますよ。主任児童委員さん(幼稚園や小学校の元先生)もいるので、お子さんと一緒に遊んでもらえます。



村内にある木造の旧小学校で開催しています。



暖かい校舎の中で、のんびりした時間を過ごせます。

## 参加されたお母さんのコメント

### Aさん(お子さん1歳)

近所に同世代の子供が少ないので、こういう場があって助かります。

### Bさん(お子さん1歳/3歳)

(近隣市町村から)移住してきたのですが、公園などが無いので、ママ仲間をどうやって作るかが悩みました。でも、ここに参加して、村内のママ友と知り合えました。知り合うキッカケができる良い場ですね。

### Cさん(お子さん0歳)

関東から移住してきました。子育てサロンに参加して、村内のママさんや子供達に会えるので、いい気分転換になっています。



この日は、みんなで手形カルタをつくりました。

私、上窪が  
担当しています



子育てサロン(びよびよサークル)  
毎月1回 13時30分~15時30分

お問い合わせ  
東吉野村役場 住民福祉課  
☎ 0746-42-0441 (代表)  
✉ juuminhukushi@vill.higashiyoshino.lg.jp



## 2015年1月21日の子育てサロンの様子

参加親子4組 役場職員(保健師)1名 主任児童委員2名  
子供達は、暖かい部屋でおもちゃ遊びをしたり、主任児童委員さんと遊んだり、おやつを食べたり、のびのびとした雰囲気でした。お母さん達は、お茶を飲みながらお喋りをしたり、のんびりとされている様子。サロンの最後は、保健師の職員からインフルエンザ予防についてのお話もありました。



# 東吉野村の子育て支援



東吉野村では、「地元の子育て家族に定住してもらいたい」という思いや「村外からも子育て家族に移住してもらいたい」「村のあちこちで子供の遊び声が聞こえる、活気のある村にしたい」という思いで、子育て家族を応援・支援しています。例えば・・・



## 子ども医療費助成制度

- 誕生日から15歳のお子さんの保険医療費(自己負担額)を、村が全額助成します(所得制限なし)。但し、入院中の食事やベッド代など、一部適用されない医療費もあります。

東吉野村 税務保険課 お問い合わせ ☎ 0746-42-0441



## 子どもの預かり保育など

- 保護者が就労・就学、または通院など幼稚園児の預かりが必要な場合、18時30分まで、園児を幼稚園で預かります(おやつ代 100円程度/1日)。
- 生後6ヶ月から2歳児のお子さんを対象とした『子ども園』も、平成27年10月1日から、はじまります(所得に関わらず、5,000円/月額)
- 小学生対象の学童保育もあります(10日以上利用の場合3,000円/月額 ※10日未満利用の場合は月額から日割りした金額)

東吉野村 幼稚園預かり保育：教育委員会 子ども園、学童保育：住民福祉課  
お問い合わせ ☎ 0746-42-0441



## 給食費半額助成

- 幼稚園児、小学校児童、中学校生徒の給食費を村が半額助成します。
- 『子ども園』の給食費は、5,000円の保育料に含まれます。

東吉野村 教育委員会 お問い合わせ ☎ 0746-42-0441

この他にも、「幼・小・中のスクールバス無料」や、「小・中の修学旅行半額補助」、「高校通学のバス定期券代8割補助」など、支援策があります。詳細については、東吉野村のホームページをご参照ください。

<http://www.vill.higashiyoshino.nara.jp/>



## 田舎暮らしのスタート 色々とお入り!?



普段のお金はもちろんですが、新しい土地で生活を始める時、色々とお必要になってくるものがあります。住居、住む地区など、環境によって必要になるものも色々だと思えます。ここでは、ほんの一例をご紹介します。空き家の改修費補助など移住支援策もありますよ！



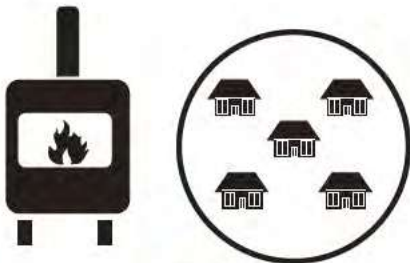
### 自家用車の購入

車は生活必需品です。都会のように公共交通は充実していません。どこに行くにも車が必要になります。お父さんが通勤に使う場合は、お母さん用の車も必要になるでしょう。我が家は村内の自動車屋さんと、2台目（お母さん用）の中古車を購入しました。ちなみに、東吉野は**車庫証明が不要**です。駐車できるスペースさえあれば、**駐車代はかかりません**。



### 空き家の改修

手入れがされていない空き家に入居する場合、補修・改修する必要があるかもしれません。トイレが汲取り式で水洗に変えたいと思われる場合、浄化槽を設置するなど費用もかかります。東吉野村の空き家バンクに登録されている物件に住まわれる場合、移住支援策として、10年以上定住する方に、**空き家の改修費用を補助する制度**があります。



### その他

他にも、庭が広ければ草刈り機を購入したり。寒ければ、石油ストーブを購入したり、**薪ストーブを設置（村の補助あり!）**したり。洗濯物を干す物干し台が無かったり（うちはありませんでした）。住む家や環境によって、新たに何かを購入する必要があるかもしれません。また、住む地区によって、**区の自治会費**（入会費や毎月の会費など）を払う場合もあります。住もうと思う地区では、どのような費用がかかるのか等、移住についてのご相談は、**移住ワンストップ窓口**へご相談ください。

私、樹本が  
担当しています



移住についてのご相談は、ワンストップ窓口へ！

東吉野村役場 総務企画課  
☎ 0746-42-0441（代表）  
✉ [soumukikaku@vill.higashiyoshino.lg.jp](mailto:soumukikaku@vill.higashiyoshino.lg.jp)



## 特集.2

# 子育て家族が、田舎暮らしにかかったお金の話



もし、どこかの田舎で暮らそうと思った時、まず考えるのは、お金の事ではないでしょうか？田舎で暮らすって、いくらかかるの？都会の暮らしより安い？高い？そんな人の為に、東京から東吉野に移住した私達家族の生活費を一部ご紹介します。

情報提供 東吉野村 地域おこし協力隊 大谷一家  
(夫、妻、子供三人の五人家族)



**家賃 35,000円/月**

3LDKの戸建(村営住宅)で、このお値段!!  
子供が3人いる我が家は、だいぶ助かってます!!



**幼稚園 7,800円/月**

保育料とPTA会費、給食費を合わせた費用です。  
この他に、おやつ代など、別途集金もあります。  
ちなみに、幼稚園バスは無料です。



**電気代 概5,000円～6,500円/月**

夏でも涼しいので、あまりエアコンを使いません。  
梅雨や雪の時期、我が家では洗濯物を乾燥機で乾かすので、少しかさみます。



**食費 概30,000円～40,000円/月**

車で30分程のスーパーや、道の駅で買ってます。  
知り合いが増えて、お野菜を頂くこともありますよ。



**ガソリン代**

**概10,000円～15,000円/月**

どこに行くにも、車での移動が主になります。  
我が家は毎週末、市街へ買い物に出たり公園に遊びに行ったりしています。



**外食 概10,000円～15,000円/月**

東京に比べ飲食店が少ないので、外食の回数は減りました。その分、お肉屋さんで美味しい国産肉を買い、自宅で料理する回数が増えました。



**浄化槽の保守点検(4ヶ月に1回以上)**

**概12,000円/3回分(支払いは年1回)**

**浄化槽の定期検査(年1回) 概4,500円**

**浄化槽の清掃(年1回) 概20,000円**

浄化槽は、微生物が生活排水を浄化させる小さな下水処理場のようなもの。住居地下に設置されている場合、浄化槽法に定められた点検や清掃が必要です。



**インターネット 4,100円/月**

下り最大160Mbpsのベストエフォート。  
ケーブルテレビの回線です。



**プロパンガス 概3,000円/月**

我が家では、調理用コンロだけに使ってます。



**水道代**

**概6,000円～7,000円/2ヶ月**



**灯油代 概16,000円 18ℓポリタンク 9個分**

我が家は石油給湯器なので、お湯(お風呂も)を出すには灯油が必要です。購入する時は、ホームセンターやガソリンスタンドなど、灯油の販売店舗に連絡し、灯油販売車に来てもらいます。我が家の使用量は、秋～冬は石油ストーブを3台使うので、18ℓポリタンク9個分を、概3ヶ月で使い切ります。石油ストーブよりも、ホットカーペットとコタツを使えば、もう少し節約できるかもしれません。春～夏は1ヶ月で18ℓポリタンク1個分だけで済んでいます。



今回は  
W表紙 &  
W特集!

# Letters

from higashi-yoshino-vill

奈良の山村「東吉野」で暮らす為のお金や、子育て支援の紹介

特集.2



子育て家族が  
田舎暮らしにかかったお金の話

